


(記入例)

## 建設コンサルタント業務等低入札価格調査報告書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

当社が平成〇〇年〇〇月△△日に開札した「業務」に関して、  
入札書に記載した入札金額に対応した積算内容について、以下のとおり報告します。

一般財団法人広島市都市整備公社 理事長

所在地	広島市〇区〇〇町〇丁目〇番〇号		
商号又は名称	広島太郎建設コンサルタンツ株式会社		
代表者氏名	代表取締役	広島太郎	

### 【添付書類】

- 1 当該価格で入札した理由及び利益見通し (様式1)
- 2 入札金額の積算内訳等
  - ① 積算内訳書 (本市業務委託設計書に準じた様式)
  - ② 諸経費等内訳書 (表-1)
  - ③ 労務費内訳書 (表-2、表-2-2)
- 3 業務実施体制 (様式2)
- 4 業務工程表 (様式3)
- 5 手持業務の状況 (様式4-1, 4-2)
- 6 配置技術者名簿 (様式5)
- 7 過去に実施した同種又は類似の業務名及び発注者 (様式6)
- 8 添付資料 (「建設コンサルタント業務等低入札価格調査報告書作成要領」  
の1 (8) 添付資料に示す資料)

(注意事項)

- ① 上記の添付書類は、該当の有無にかかわらず全て提出すること。該当のないものは当該様式の記載欄に「該当なし」と明記すること。ただし、「2 入札金額の積算内訳等」の②~③ (表-1~表-2-2) については、調査基準価格の85%を下回る入札となった場合に提出すること。
- ② この報告書 (添付書類を含む。以下同じ。) は、当該契約の内容に適合した履行の可能性を判断する資料であることから、虚偽記載があったときは、指名停止措置を講ずることがある。
- ③ 配置技術者は、開札日の前日以前に雇用関係があることが必要で、工事の「現場代理人、主任 (監理) 技術者の雇用関係及び本人確認について」に準ずる。
- ④ 複数の業務で構成されている場合は、それぞれの予定利益の合計が様式1の全体の予定利益と合致すること。
- ⑤ 報告書の作成は開札日時点とし、最新の書式・様式を使用すること。

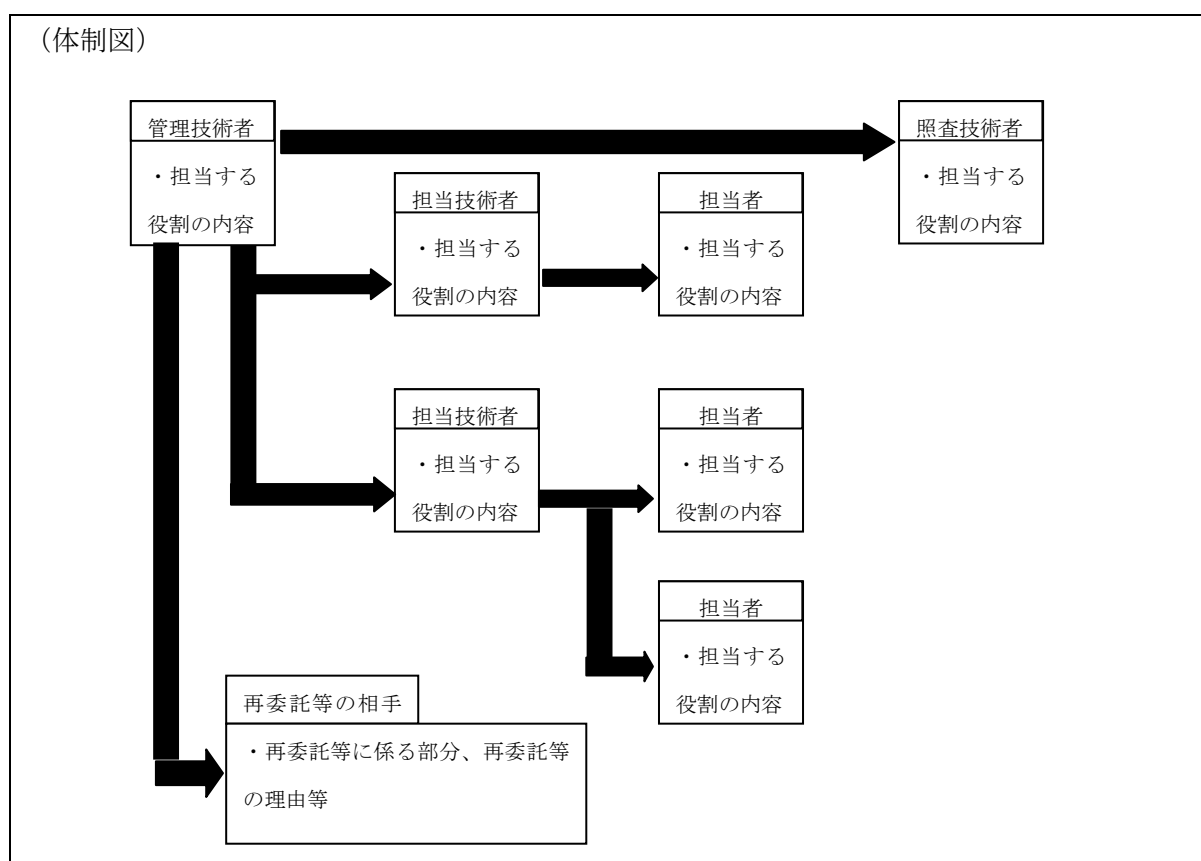
当該価格で入札した理由及び利益見通し

予定利益＝ 円（当該業務全体）

(注) 当該価格で入札した理由を、手持業務の状況、手持機器等の状況、過去に実施した同種又は類似の業務の実績、保有する技術者の状況、再委託会社の協力、利益の見通し等の観点から具体的に記載すること。予定利益は1円単位まで記入すること。

業 務 実 施 体 制

区 分	氏 名	役職・部署	担当する役割の内容	備 考
管理技術者				
照査技術者				
担当技術者				
担当技術者				
担当者				
担当者				



- (注 1) 配置する技術者の役割を分担させたときは、それぞれの配置する技術者の役割を体制図として記載すること。また、契約書に基づき再委託等をするときは再委託等の相手方の商号又は名称、再委託等に係る部分、再委託等の理由等について記載すること。
- (注 2) 測量業務及び地質調査業務においては、現場作業における技術上の責任を有する「現場責任者」が誰であるかを記載すること。
- (注 3) 技術者の区分及び体制図は、業務に応じて適宜記載すること。

業 務 工 程 表

区 分 \ 工 程	〇〇月			〇〇月			〇〇月			技術者計
	10	20		10	20		10	20		
準備・計画										
現地調査										
〇〇概略検討										
(略)										
(略)										
(略)										
(略)										
(略)										
照査										
打合せ協議										
関連協議										
管理技術者	〇〇日	〇〇日	〇〇日	〇〇日	〇〇日	〇〇日	〇〇日			〇〇日
照査技術者			〇〇日				〇〇日			〇〇日
技師A	〇〇日		〇〇日	〇〇日	〇〇日		〇〇日			〇〇日
技師B	〇〇日	〇〇日	〇〇日	〇〇日	〇〇日	〇〇H	〇〇日			〇〇日〇〇H
技師C			〇〇日			〇〇日				〇〇日
計	〇〇日	〇〇日	〇〇日	〇〇日	〇〇日	〇〇日	〇〇日			〇〇日〇〇H

(注1) 各項目の工程をバーチャート等で示すこと。

(注2) 技術者の拘束日数（単位：日）又は拘束時間（単位：H（時間））を記載すること。

## 手 持 業 務 の 状 況 (会 社 関 連)

番 号	業 務 名	発注機関	履行期間	契約金額	低入	業種	配置技術者		備 考
							管理技術者	照査技術者	
1		広島市	～		○	土木コン (道路)			
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									

(注1) 会社又は支店の手持ちの業務をすべて記入すること。

(注2) 広島市発注の業務から記入すること。

(注3) 「業種」には測量・地質調査・土木コン（道路）等を記載すること。

(注4) 「配置技術者」で本業務に配置する技術者については強調文字にすること。

## 手持業務の状況（配置技術者関連）

【区分：                      、氏名：                      】

業務名	発注機関	履行期間	契約金額

【区分：                      、氏名：                      】

業務名	発注機関	履行期間	契約金額

（注1） 配置する技術者ごとに作成すること。

（注2） 「区分」には管理技術者・照査技術者・担当技術者・担当者等の別を記載すること。

## 配 置 技 術 者 名 簿

区 分	氏 名	資 格 (取得年月日)	免許番号 交付番号	経験年数

(注1) 測量業務及び地質調査業務においては、配置する技術者のうち、現場作業における技術上の責任を有する「現場責任者」が誰であるかを記載すること。

(注2) 技術者の区分は、管理技術者・照査技術者・担当技術者・担当者の別等、業務に応じて適宜記載すること。

(注3) 資格を確認できるもの（免許・証明書等）及び雇用関係を確認できるもの（健康保険証等）の写しを添付すること。

(注4) 配置技術者は、開札日の前日以前に雇用関係があることが必要で、建設工事の「現場代理人、主任（監理）技術者の雇用関係及び本人確認について」に準ずる。

## 過去に実施した同種又は類似の業務名及び発注者

【区分：                      、氏名：                      】

業務名	発注機関	履行期間	契約金額

【区分：                      、氏名：                      】

業務名	発注機関	履行期間	契約金額

(注1) 過去3年間の実績のうち主要なものについて、配置する技術者ごとに作成すること。

(注2) 「区分」には管理技術者・照査技術者・担当技術者・担当者等の別を記載すること。